

特定非営利活動法人

日本プロフェッショナルエンジニア協会

第8回通常総会

平成20年6月7日

議案

第1号議案 平成19年度活動報告と決算

第2号議案 平成20年度活動計画と予算

報告事項 定款細則の一部改訂

# 第1号議案 平成19年度活動報告と決算

## 平成19年度事業報告書

自 平成19年4月01日 至 平成20年3月31日

平成19年度は、「さらなる挑戦～社会に貢献するエンジニア集団を目指して」というモットーのもと、7月に移転完了した新事務所を拠点に様々な活動を行いました。

また、NCEES及びJPECの尽力により、今年の秋から日本でPE/FE試験が再開しましたので、この試験に関する会員や外部団体への支援活動を積極的に実施しました。

具体的には、

- i. 会員への継続学習・技術向上の機会提供のため、以下を実施しました。
  - CPDセミナー 英米法、製品安全など社会貢献を意識した新たな視点を加味
  - 現場見学会
  - ビズネス英語コース
  - エンジニアズサロン
  - MOT研究会
- ii. FE会員のPE受験対策支援として、PE受験セミナーを実施しました。
- iii. 日本で実施されたPE/FE試験の支援・普及のため、以下を実施しました。
  - PE/FE試験のJPEC支援（会場設営補助、プロクター派遣など）
  - 企業・大学向けのPE/FE試験説明会・受験講座
  - PE/FE合格祝賀会開催（JPECとの共催）
  - その他、適宜会員へ情報発信
- iv. 会員へのより良い情報発信のため、JSPEマガジン（年4回発刊予定）の創刊号を発刊し、またホームページの改編に取り組みました。
- v. イベント参加や開催を通じ、NSPE、NCEES、SAME等との国際交流を図りました。

（文中略称）

JPEC: The Japan PE/FE Examiners Council（日本PE・FE試験協議会）

NSPE: National Society of Professional Engineers

NCEES: National Council of Examiners for Engineering and Surveying

SAME: Society of American Military Engineers（米国軍事エンジニア協会）

以下に平成19年度に行いました事業の概要を報告します。

### 1. 会員数の状況

	平成19年3月31日現在	平成20年3月31日現在
PE会員	127	130 (+3)
PEN会員（今年度新設）	-	6 (+6)
EIT会員	202	187 (-15)
一般会員	15	18 (+3)
学生会員	4	3 (-1)
合計	348	344 (-4)

このほか、賛助会員が1

2. 総会開催 第7回通常総会  
平成19年6月9日東京グランドホテルにて  
平成18年度事業・決算報告承認  
平成19年度事業・予算計画承認  
定款の一部改定について承認
3. 理事会開催 通常理事会 計10回開催
4. セミナー開催
- CPD セミナー（鬼金セミナーを含む） 18回（内、関西13回）
  - PE受験セミナー 1回（関西）
  - 特別CPDセミナー 1回（総会時）
  - 現場見学会 1回（名古屋）
  - ビジネス英語セミナー 11回
5. 記念行事
- イヤーエンドパーティー 平成19年12月8日（関西）、  
平成19年12月22日（東京）
  - PE、FE合格祝賀会（2回） 平成19年9月8日（東京）  
平成20年3月8日（東京）
6. PE/FE試験応援（日本PE・FE試験協議会の要請による）
- FE試験（試験会場：芝浦工業大学） 平成19年4月22日
  - PE/FE試験（試験会場：芝浦工業大学） 平成19年10月28日
7. エンジニアズサロン（討論会・勉強会）
- 「エンジニアズサロン」（東京、横浜） 計8回（東京-奇数月、横浜-偶数月）
8. 国際交流
- NSPE  
(1) Annual Meeting (Denver, CO) に参加 平成19年7月26日～29日
  - NCEES  
(1) 交流会 平成19年10月27日  
(2) 連絡会議 平成19年4月22日、10月28日
  - SAME (Engineer's Weekの一環)  
交流会 (Co-generation 設備見学) 平成20年1月14日
9. 他の組織との交流
- 企業向けPE/FE試験説明会 計5回開催
  - 大学向けPE/FE試験説明会 計5回開催
  - 三菱重工業様向けFE受験講座 平成19年7月19日、20年1月25日
  - 三菱重工業様 神戸造船所 進水式参加 平成19年9月8日
10. その他
- 事務所移転（石原ビル2F） 平成19年7月28日 完了
  - MOT研究会 平成19年11月23日（名古屋）

部会ごとの活動の概要を以下に示します。

- 企画部会 エンジニアズサロン（計8回）、イヤーエンドパーティーを開催しました。  
平成18年度事業報告書の立案、編集、校正、発行をしました。
- 教育部会 CPDセミナー、PE受験セミナー及びビジネス英語セミナーを計30回開催しました。  
PMI/REP登録更新に伴う品質監査（3年に一度）を完了しました。  
ホームページを改訂しました。  
全行事の案内および記録を発信しました。
- 広報部会 PE/FE試験の会場設営等支援、プロクター派遣を行いました。  
NSPE、NCEESと交流を図りました。  
エンジニアズ・ウィークにSAMEとの交流イベントを開催しました。  
大学・企業向けPE/FE試験説明会、企業向けFE試験受験講座を実施しました。
- 会員部会 会員募集活動を通して新規会員を得ました。  
PE・FE合格祝賀会を実施しました。
- 会計部会 会計業務全般、税務署対応を実施しました。  
平成18年度決算報告をしました。  
平成19年度予算を作成しました。
- 総務部会 理事会、総会を開催しました。  
2006年度事業報告を東京都庁へ提出しました。  
役員改正に伴う各種届出書類を法務局ならびに東京都庁へ提出しました。  
過去3年分の年度事業活動報告書を国会図書館へ納本・登録しました。  
事務所移転に伴う諸手続きを実施しました。
- (関西分会) 関西地区のセミナーを開催しました。  
三菱重工業様開催の進水式に参加しました。  
イヤーエンドパーティーを開催しました。
- (名古屋分会) 名古屋地区の見学会を開催しました。

第1号議案 平成19年度決算

平成19年度 特定非営利活動に係る事業会計収支

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

特定非営利活動法人  
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目	予 算 額	決 算 額	差 額	執行率
	(円)	(円)	(円)	
<b>I 収入の部</b>				
1 入会金収入	90,000	81,000	-9,000	90.0%
2 会費収入				
・正会員会費	1,524,000	1,387,000	-137,000	91.0%
・準会員会費	1,875,000	1,749,500	-125,500	93.3%
・賛助会員会費	200,000	100,000	-100,000	50.0%
会費収入合計	3,599,000	3,236,500	-362,500	89.9%
3 事業収入				
・研修、教育事業	2,090,000	2,251,100	161,100	107.7%
・調査研究、情報収集/提供事業	352,000	188,710	-163,290	53.6%
・機関紙、出版物の発行事業	100,000	90,000	-10,000	90.0%
事業収入合計	2,542,000	2,529,810	-12,190	99.5%
4 補助金等収入	-	-	-	-
5 寄付金収入	-	-	-	-
6 雑収入	230,000	60,000	-170,000	26.1%
7 基盤整備積立金取崩収入	633,800	-	-633,800	0.0%
8 受取利息	200	2,709	2,509	1354.5%
当期収入の部合計 (A)	7,095,000	5,910,019	-1,184,981	83.3%
<b>II 支出の部</b>				
1 事業費				
・研修、教育事業	2,345,000	2,615,967	270,967	111.6%
・調査研究、情報収集/提供事業	1,360,000	883,288	-476,712	64.9%
・機関紙、出版物の発行事業	525,000	470,400	-54,600	89.6%
事業費支出合計	4,230,000	3,969,655	-260,345	93.8%
2 管理費				
・役員報酬	-	-	-	-
・給料手当	100,000	111,111	11,111	111.1%
・福利厚生費	-	824	824	-
・会議費	525,000	-	-525,000	0.0%
・旅費交通費	420,000	176,650	-243,350	42.1%
・通信運搬費	115,000	178,722	63,722	155.4%
・消耗品費	45,000	196,583	151,583	436.9%
・印刷製本費	-	98,025	98,025	-
・光熱水料費	-	-	-	-
・賃借料	1,200,000	939,300	-260,700	-
・保険料	-	-	-	-
・租税公課	30,000	4,600	-25,400	15.3%
・渉外費	230,000	-	-230,000	0.0%
・広告費	100,000	-	-100,000	0.0%
・事務用品費	30,000	28,987	-1,013	96.6%
・図書新聞費	-	-	-	-
・手数料	30,000	18,553	-11,447	61.8%
・図書購入支出	20,000	-	-20,000	0.0%
・雑費	20,000	45,666	25,666	228.3%
・什器備品購入支出	-	-	-	-
・基盤整備積立金支出	-	-	-	-
管理費支出合計	2,865,000	1,799,021	-1,065,979	62.8%
3 予備費	-	-	-	-
当期支出の部合計 (B)	7,095,000	5,768,676	-1,326,324	81.3%
当期収支差額 (A) - (B) = (C)	-	141,343	-	-
前期繰越収支差額 (D)	1,281,939	1,281,939	-	-
次期繰越収支差額 (C) + (D)	1,281,939	1,423,282	141,343	11.0%

第1号議案 平成19年度決算

平成19年度 特定非営利活動に係る正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

特定非営利活動法人  
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科目・摘要	金額 (円)	
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 受取入会金	81,000	
② 正会員受取会費	1,387,000	
③ 準正会員受取会費	1,749,500	
④ 賛助会員受取会費	100,000	
⑤ 研修・教育事業収益	2,251,100	
⑥ 調査研究等の事業収益	188,710	
⑦ 機関誌等の発行事業収益	90,000	
⑧ 受取利息	2,709	
⑨ 雑収入	60,000	
経常収益計		5,910,019
(2) 経常費用		
① 研修・教育事業費	2,605,767	
② 調査研究等の事業費	883,288	
③ 機関誌等の発行事業費	312,396	
④ 管理費		
役員報酬	-	
給料手当	111,111	
福利厚生費	824	
会議費	-	
旅費交通費	176,650	
通信運搬費	178,482	
消耗品費	196,583	
印刷製本費	98,025	
光熱水料費	-	
賃借料	939,300	
保険料	-	
租税公課	4,600	
渉外費	-	
広告費	-	
事務用品費	28,987	
図書新聞費	-	
手数料	18,553	
為替差損	-	
雑費	45,666	
印刷物棚卸調整額	17,766	
什器備品原価償却額	164,796	
経常費用計		5,782,794
当期経常増減額		127,225
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益計		
該当なし	-	
経常外収益計		-
(2) 経常外費用		
該当なし	-	
経常外費用計		-
当期経常外増減額		-
当期一般正味財産増減額		127,225
一般正味財産期首残高		3,189,666
一般正味財産期末残高		3,316,891

第1号議案 平成19年度決算

平成19年度「特定非営利活動に係わる事業」会計貸借対照表

平成20年3月31日現在

特定非営利活動法人  
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目	金 額 (円)		科 目	金 額 (円)	
<b>I 資産の部</b>			<b>II 負債の部</b>		
1 流動資産			1 流動負債		
現金預金	1,016,984		前受金	126,000	
貯藏品	168,444		未払金	-	
未収入金	265,524		預り金	-	
前払金	-		家賃分担金前受金	-	
流動資産合計		1,450,952	流動負債合計		126,000
2 固定資産			2 固定負債		
・特定資産			該当なし	-	
基盤整備積立金	1,581,960		固定負債合計		-
		1,581,960	負債合計		126,000
・その他固定資産			<b>III 正味財産の部</b>		
什器備品	169,318		前期繰越正味財産	3,189,666	
図書	208,321		当期正味財産増加額	127,225	
電話加入権	32,340		正味財産合計		3,316,891
固定資産合計		409,979			
資産の部合計		3,442,891	負債及び正味財産の部合計		3,442,891

第1号議案 平成19年度決算

平成19年度の特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成20年3月31日現在

特定非営利活動法人  
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科目・摘要	金額		(円)
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
・現金預金			
現金 手許在高	13,002		
ゆうちょ銀行/郵便貯金京橋支店	531,608		
普通預金/三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店	472,374		
・貯蔵品			
新版PE受験Tips (396冊@¥399)	158,004		
その他の貯蔵品 (PMBOK <sup>3rd</sup> 3冊、切手等)	10,440		
・未収入金			
未納年会費繰越未収額	230,250		
PE受験Tips 代金未収額 (7冊)	5,500		
その他の未収入金(3月開催セミナー収益金)	29,774		
・家賃前払金	-		
・仮払金	-		
流動資産合計		1,450,952	
2 特定固定資産			
・基盤整備積立金 (郵便定額預金)	1,581,960		
		1,581,960	
3 その他 固定資産			
・什器備品	169,318		
・図書	208,321		
・電話加入権	32,340		
・敷金	-		
固定資産合計		1,991,939	
資産の部合計:			¥ 3,442,891
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
・前受金			
会員年会費前受収入額	126,000		
・未払金	-		
・預り金	-		
・家賃分担金前受金	-		
流動負債合計		126,000	
2 固定負債			
該当なし	-		
固定負債合計		-	
負債の部合計:			¥ 126,000
正味財産:			¥ 3,316,891

第1号議案 平成19年度決算

平成19年度特定非営利活動に係る比較貸借対照表

特定非営利活動法人  
日本プロフェッショナルエンジニア協会

貸借対照表科目	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
<b>I. 資産の部：</b>				
1. 流動資産				
現金預金	754,474	746,988	920,141	1,016,984
貯蔵品	46,116	32,886	17,766	168,444
未収入金	345,000	323,500	230,500	265,524
前払金	-	250,000	320,350	-
流動資産合計	1,145,590	1,353,374	1,488,757	1,450,952
2. 固定資産				
・特定資産				
基盤整備積立金	-	1,000,000	1,580,134	1,581,960
・その他固定資産				
什器備品	98,667	337,338	334,114	169,318
図書	160,843	167,473	208,321	208,321
電話加入債	32,340	32,340	32,340	32,340
固定資産合計	291,850	1,537,151	2,154,909	1,991,939
<b>資産の部合計：</b>	<b>¥ 1,437,440</b>	<b>¥ 2,890,525</b>	<b>¥ 3,643,666</b>	<b>¥ 3,442,891</b>
<b>II. 負債の部：</b>				
1. 流動負債				
前受金	245,500	303,250	394,000	126,000
未払金	-	-	-	-
預り金	13,335	6,666	-	-
家賃分担金前受金	-	-	60,000	-
流動負債合計	258,835	309,916	454,000	126,000
2. 固定負債				
固定負債合計	-	-	-	-
<b>負債合計</b>	<b>258,835</b>	<b>309,916</b>	<b>454,000</b>	<b>126,000</b>
<b>III. 正味財産の部</b>				
前期繰越正味財産	1,248,416	1,178,605	2,580,609	3,189,666
当期正味財産増加	-69,811	1,402,004	609,057	127,225
正味財産合計	1,178,605	2,580,609	3,189,666	3,316,891
<b>負債及び正味財産の部合計：</b>	<b>¥ 1,437,440</b>	<b>¥ 2,890,525</b>	<b>¥ 3,643,666</b>	<b>¥ 3,442,891</b>

## 第1号議案 平成19年度決算

以上の通りご報告申し上げます。

平成20年 4月 26日

会長 植村 大輔

---

### 監 査 報 告 書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の平成19年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日）までの事業報告に関して、理事の業務執行状況および法人の財産状況について、監査を実施しました。

その結果、同法人の事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録は適正と認めます。

平成20年 4月 26日

監事 大久保 和彦

監事 武田 正紀

平成20年04月01日

176-0002  
東京都練馬区桜台1-2-6-506  
泉澤様方

日本PE協会様

東京貯金事務センター

### 送付書

いつもゆうちょ銀行をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
さて、先日ご請求のありました振替口座残高証明書を送付いたします  
ので、ご査収ください。

問い合わせ先

東京貯金事務センター 振替口座課

TEL: 048-600-3560 受付時間: 平日 8:30~17:15

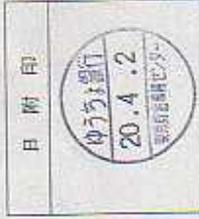
### 振替口座残高証明書

口座番号 00120 - 3 - 562335

加入者名 日本PE協会

平成20年3月31日 現在の口座現在高  
\*\*\*\*\* 531,608 円

上記のとおり証明します。





## 第2号議案 平成20年度活動計画と予算

### 平成20年度活動計画

自 平成20年4月01日 至 平成21年3月31日

設立8年目にあたる2008年のJSPEのモットーは

「目指せ！世界に羽ばたくエンジニアを」

としました。

近年、地球温暖化・エネルギー効率化・物流の活性化等エンジニアが地球規模で取り巻くべき問題が増え、PEの活躍の場もグローバルに広がってきています。当協会もそれに対応すべく、世界レベルで活躍できる視点・知識を持ったエンジニアを育成していきたいと考えています。重点項目として以下のものをあげます。

- i. PE試験及登録に関する情報の発信・サポートを強化します。
- ii. 会員相互の業務・技術に関する情報交換の場を増やして参ります。
- iii. 地球規模の話題をテーマにしたセミナー・サロンを行っていきます

具体的には、以下の活動を計画しております。

#### 1. 教育活動

- CPDセミナー 年6回 (東京、関西)
- PE受験セミナー 年2回 (東京、関西)
- プロジェクトマネジメントセミナー 年10回 (関西)
- 見学会 年1回

#### 2. 記念行事

- イヤーエンドパーティー 12月 (東京、関西)
- PE、FE合格者祝賀会開催 9月、3月 (東京)

#### 3. FE試験応援(日本PE・FE試験協議会への応援)

- PE/FE試験 4月、10月 (東京)

#### 4. エンジニアズサロン・カフェ(討論・勉強・交流会)開催

- 「エンジニアズサロン」(東京) 年5回
- 「YES」(横浜) 年6回

#### 5. 国際交流

- NSPE 年次総会への参加 7月
- NCEES との交流会 4、10月

#### 6. 他の組織との交流

- 在日米軍エンジニア協会(SAME)との共同会議 年1~2回
- Engineer's Weekへの参加 3月

#### 7. 広報活動

- ホームページ改訂 年1回
- JSPEマガジン発行 年4回

## 8. 理事会・総会

- 理事会
- 総会

年 11 回  
6 月(東京)

## 9. その他

- 地方部会発足・支援
- 図書購入
- 大学・企業への PE 試験、JSPE の認知活動
- 事業報告書作成

随時  
年 1 回  
随時  
年 1 回

これらを実現していくために、以下の点を強化していきます。

1. 新入会員の獲得（会員数の増加）と JSPE 会員へのサービス
2. JPEC（日本 PE/FE 試験協議会）との連携の強化
3. 広報活動（協会内・外共）の強化
4. 賛助会員・協賛企業の増加

第2号議案 平成20年度予算

平成20年度 特定非営利活動に係る事業収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人  
日本プロフェッショナルエンジニア協会

科 目	平成19年度決算額	平成20年度予算額	差 額
<b>I 収入の部</b>	(円)	(円)	(円)
1 入会金収入	81,000	90,000	9,000
2 会費収入			
・正会員会費 (PE)	1,387,000	1,584,000	197,000
・準会員会費 (PEN, FE, AF, ST)	1,749,500	1,899,000	149,500
・賛助会員会費	100,000	200,000	100,000
会費収入合計	3,236,500	3,683,000	446,500
3 事業収入			
・研修、教育事業	2,251,100	1,510,000	-741,100
・調査研究、情報収集/提供事業	188,710	410,000	221,290
・機関紙、出版物の発行事業	90,000	100,000	10,000
事業収入合計	2,529,810	2,020,000	-509,810
4 補助金等収入	-	-	-
5 寄付金収入	-	-	-
6 雑収入	60,000	-	-60,000
7 基盤整備積立金取崩収入	-	-	-
8 受取利息	2,709	2,800	91
当期収入の部合計 (A)	5,910,019	5,795,800	-114,219
<b>II 支出の部</b>			
1 事業費			
・研修、教育事業	2,615,967	1,863,000	-752,967
・調査研究、情報収集/提供事業	883,288	1,546,000	662,712
・機関紙、出版物の発行事業	470,400	325,000	-145,400
事業費支出合計	3,969,655	3,734,000	-235,655
2 管理費			
・役員報酬	-	-	-
・給料手当	111,111	111,111	-
・福利厚生費	824	10,000	9,176
・会議費	-	60,000	60,000
・旅費交通費	176,650	367,000	190,350
・通信運搬費	178,722	415,000	236,278
・消耗品費 (含む J S P E 記念品費)	196,583	210,000	13,417
・印刷製本費	98,025	150,000	51,975
・光熱水料費	-	-	-
・賃借料	939,300	472,500	-466,800
・保険料	-	-	-
・租税公課	4,600	10,000	5,400
・渉外費	-	-	-
・広告費	-	-	-
・事務用品費	28,987	50,000	21,013
・図書新聞費	-	50,000	50,000
・手数料	18,553	30,000	11,447
・雑費	45,666	20,000	-25,666
・基盤整備積立金支出	-	-	-
管理費支出合計	1,799,021	1,955,611	156,590
3 予備費	-	100,000	100,000
当期支出の部合計 (B)	5,768,676	5,789,611	20,935
当期収支差額 (A) - (B) = (C)	141,343	6,189	-
前期繰越収支差額 (D)	-	141,343	141,343
次期繰越収支差額 (C) + (D)	141,343	147,532	6,189

## 報告事項 定款細則の改訂

平成 19 年 9 月度理事会の審議決定により、以下の通り定款細則を修正しましたので報告します。

現在の定款	定款改定事項
<p>細則 第 2 章 会員 【入会資格】 第 2 条 (中略) 2 定款第 6 条第 2 号で規定する準会員の入会資格をつぎのとおり定める。</p> <p>(1) 米国のいずれかの州の F E 試験に合格した者で理事会の承認を得た者 (E I T 会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、赴任・留学等で一時期外国に居住する者も認める。 (2) 大学の理工学系課程を修得した者で理事会の承認を得た者 (一般会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、赴任・留学等で一時期外国に居住する者も認める。 (3) 大学の理工学系課程を習得中の者で理事会の承認を得た者 (学生会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、留学等で一時期外国に居住する者も認める。また、技術職が会社等から派遣され、一時的に大学または大学院に学ぶ場合は、一般会員として扱う。</p>	<p>細則 第 2 章 会員 【入会資格】 第 2 条 (中略) 2 定款第 6 条第 2 号で規定する準会員の入会資格をつぎのとおり定める。 <u>(1) NCEES (全米 PE 試験協議会) が行う PE 試験に合格し、いずれかの州への登録をこれから行う者で理事会の承認を得た者 (準 PE 会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、赴任・留学等で一時期外国に居住する者も認める。</u> <del>(1)</del>-(2) 米国のいずれかの州の F E 試験に合格した者で理事会の承認を得た者 (E I T 会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、赴任・留学等で一時期外国に居住する者も認める。 <del>(2)</del>-(3) 大学の理工学系課程を修得した者で理事会の承認を得た者 (一般会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、赴任・留学等で一時期外国に居住する者も認める。 <del>(3)</del>-(4) 大学の理工学系課程を習得中の者で理事会の承認を得た者 (学生会員と呼ぶ)。これらの者は、原則として日本在住者とするが、留学等で一時期外国に居住する者も認める。また、技術職が会社等から派遣され、一時的に大学または大学院に学ぶ場合は、一般会員として扱う。</p>
<p>細則 第 2 章 会員 【入会資格】 第 2 条 (中略) 7 E I T 会員が P E 試験に合格した後、理事会に所定の会員登録変更届けをもってすみやかに登録変更申請をしなければならない。理事会の承認後直ちに P E 会員となる。</p>	<p>細則 第 2 章 会員 【入会資格】 第 2 条 (中略) 7 E I T 会員が P E 試験に合格した後、理事会に所定の会員登録変更届けをもってすみやかに登録変更申請をしなければならない。理事会の承認後直ちに P E 会員又は準 P E 会員となる。</p>
<p>細則 第 2 章 会員 【入会金および会費】 第 3 条 (中略) 3、 準会員は以下のとおりとする。 入会金 3,000 円 年会費 6,000 円</p>	<p>細則 第 2 章 会員 【入会金および会費】 第 3 条 (中略) 3、 準会員は以下のとおりとする。 入会金 3,000 円 年会費 6,000 円</p>

<p>但し、E I T会員は年会費は9,000とする。</p> <p>また、学生会員は入会金を免除する。学生会員の年会費は3,000円とする。</p>	<p>但し、<u>準 PE 会員</u>及びE I T会員は年会費は9,000円とする。</p> <p>また、学生会員は入会金を免除する。学生会員の年会費は3,000円とする。</p>
---	--